

キャラクター名
千寿ヶ崎 命(センジュガザキ ミコト)

プレイヤー名

シンドローム	バロール ウロボロス	ワークス	UGNエージェントC	カヴァー	大学生
オプション		年齢	19	性別	男
覚醒	命令	衝動	妄想	初期侵食率	50%
出自	名家の生まれ	経験	盟友(仲間の死)	邂逅	ビジネス

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	31
肉体	1	0	0			1	行動値	13
感覚	2	0	0			2	(非装備時)	13
精神	4	1	3	1		9	戦闘移動	18
社会	1	0	0			1	全力移動	36

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃			RC	6		交渉		
回避			知覚			意志		+1	調達	2	
運転:			芸術:			知識: RB	2		情報: UGN	1	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
	RC	11r+6				

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	
思い出の一品	
要人への貸し	
応急手当キット	

合計装甲: 0 合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイ	消費
遺産継承者: 誓約の瞳P		N		
"先代当主"千寿ヶ崎衛P	遺志	N 恐怖		
"灼命の魔女"クローディアP	感服	N 不信任		
山田餓狼丸	P 庇護	N 猜疑心		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 6 残り財産P: 1

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果:	非オーヴァードのエキストラ化							
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果:	コスト分のHPで復活							
コメントレイト:バロール	2	2	Xジャー	-	-	-	-	
効果:	c値-Lv							
黒: 拡散する世界	★	10+2	オート			対決	100↑	
効果:	対象のXジャーをシーン視界に。自HP-20(リターン)							
紫: チェイストリガー	3	4+1	オート	至近	単体	自動	-	
効果:	攻撃命中後、選んだ対象の行動+ [Lv*5]							
黒の鉄槌	2	1	Xジャー	視界	-	対決	-	
効果:	攻+ [Lv*2+2]							
背教者の王	1	4	Xジャー	-	-	-	100	
効果:	攻撃+侵蝕/10 シリルLv回							
メモリー:バブルガム"張我武蔵"	★	-10%	-	-	-	-	-	
効果:	悔悟。楔・俺の・いや私の元相棒です。							
ナーブジャック	★	10	Xジャー	視界	単体	対決	120↑	
効果:	意思対決勝利時、対象にXジャー一回行わせる。回数制限ありE不可							
黄: 戦いの予感	1	2	セットアップ					
効果:	初ラウンドのみ行動+[Lv*10]							
赤: 雷の剣	1	2+1	Xジャー	至近	単体	対決	-	
効果:	攻撃+5 同エン可 シーンLv回							
イージーフェイク: スポットライト	★							
効果:	任意の場所に光源を設置/侵蝕+1							
ポケットディメンジョン	★							
効果:								
効果:								
効果:								

「貴方の力を、言葉を、全てを提示しなさい。それを以て私が裁定を下しましょう。」
なんか物理的に眩しいお坊ちゃん。いつも眼を閉じてるのは自分が眩しいからなんじゃないの？とは辟む者たちの弁。数多くの法律家を生む名家"千寿ヶ崎"の現当主で法学部の大学1年生。穏やかで紳士的(?)だが眩しさゆえの物理的な距離と俯瞰した物言いかから慕うものは多いが孤高で友達が少ない。本人も気の許せる友は今も昔も一人のみ、と改善させるつもりはないようだ。上に年の離れた姉と兄がいる。

千寿ヶ崎家はドイツにルーツを持つ名家であり18世紀程に日本に渡ったとされ、表向きは法律家・特に裁判官を多く輩出する名門として存在し、裏では古のレネゲイドに感染した"遺産"の一つを代々管理する為に存在する一族である。UGN創設初期から資金援助をする一方で傘下に加わる意思はなく、一族による遺産『星乙女の鍾子』(ズベン・エス・カマリ)の所持、管理を認める事。そして万が一、継承者が外部で死亡した場合直ちにこれを回収し一族へ返還する事を支援条件としていた。
『星乙女の鍾子』とは現代において『誓約の瞳』と称される遺産のひとつ。他者への信頼を代償に他者を操る力をもたらすとされ、この遺産を継承した者が千寿ヶ崎の当主となる。が、一族に連なる者でさえこの真実を知るものは少なくこの世界を知らぬ者には当主の証としてしか認識されていない。遺産継承者には左目に秤のような紋様が浮かぶ。

4年前、遺産を狙ったFHが屋敷に侵入し起こしたとされる事件で父であった先代当主が死亡。(実際は裁判にて裁かれた人に協力したRBインディゴによる犯行だった)その際救援として送られたUGNチルドレン【バブルガム】によって救われたミコトがオーヴァードに覚醒。遺産とそれに纏わる知識を継承する。"歴代当主は裁定を下したものに殺されてきた"という真実も。
以降最初はイリーガルとしてバブルガムと組み、バブルガム亡き後は本格的にエージェントとして後武上支部からの任務を受け続けている。元々の資金支援のみを行うべきという保守派からの強い反発を抑えるべく彼が動く際に経済的な援助はない。
遺産の呪いにより、人を信じる事が困難となっている。実兄から刺客を向けられ実姉とは遺産相続後から不仲になった事もその傾向を助長させている。だが「総ては民と友のために」という家訓を元にかつての友の考えや思いを基準に彼が護ろうとしたこの世界を、そして友を苦しめたこの世界をオーヴァードが生きやすく導くべくその力を奮う。…いつか友の元へと逝ける事を願いながら。